

<評価方法>

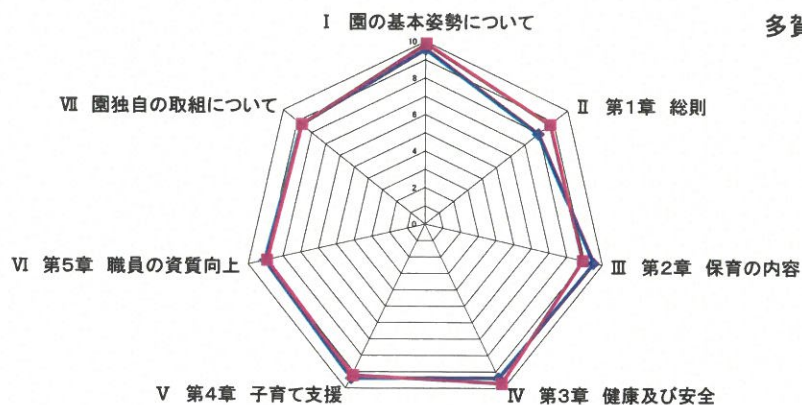
十分理解できている(十分できている)…◎ 理解している(できている)…○ ふつう…▲ 努力が必要…×

集計結果（◎と○の割合を集計）

評 価	1回目(令和6年8月31日)		2回目(令和7年2月28日)	
	◎	○	◎	○
I 園の基本姿勢について(5項目)	95.9%		98.8%	
II 第1章 総則(37項目)	79.6%		87.7%	
第2章 保育の内容(33項目)	95.3%		88.9%	
第3章 健康及び安全(13項目)	93.7%		97.1%	
第4章 子育て支援(4項目)	93.8%		92.2%	
第5章 職員の資質向上(6項目)	90.6%		89.6%	
III 園独自の取組について(2項目)	87.5%		87.5%	

令和6年度 保育士のための自己評価チェックリスト

多賀保育園



今年度の評価点

- ・子どもの様子やクラスのこと等を気軽に話す事ができた。
- ・プール遊びや室内、戸外で保育士同士声を掛け合いながら大きな怪我に繋がらないようにできた。
- ・それぞれが協力し保育や行事が進められている。
- ・良いと思われる研修をZOOM（パソコン）で受け学べるのでとても良いです。

今年度の課題点

- ・子どもの発達に合わせ保育の仕方や支援の仕方を園全体で考えていく必要があるように感じる。
- ・水遊びやプール活動では暑さが厳しく短くしたり中止になることもあり、夏ならではの楽しさを伝える機会が減ってしまう。
- ・個性の強い子どもについて担任と補助に入る職員とでじっくり話ができると良いと思います。

次年度の改善点

- ・信頼関係を築きながら協力を得られるよう引き続き対応していく。
- ・子どもの人数が少なくなり、少人数の関わり方も考えていきたい。
- ・快適に過ごせる室温湿度換気を調整する。感染症や日頃からの対策の意識レベルを維持する。